



## 2026春闘 ペア2万5000円

### JR労働者の 力を結集し 実現しよう!



本部申31号要求項目

- ★2026年4月1日に在籍する社員の職務能力給(予定)を一律25,000円引き上げること。
- ★2026年4月1日に在籍するエルダー社員、セカンドキャリアスタッフの基本賃金を一律25,000円引き上げること。

# 発生した労働災害に対する 安全対策早期実施求める

## 申13号・新潟車両センター構内で発生した労働災害に伴う安全対策の早期実施を求める緊急申し入れ提出

新潟地本は2月18日に、申13号・新潟車両センター構内で発生した労働災害に伴う安全対策の早期実施を求める緊急申し入れを提出しました。

今年の1月に新潟車両センターの構内で発生した労働災害に対する安全対策の早期実施を求めました。

今年1月24日、新潟車両センター構内で入換中の回670Mが交検24番入区の際に、パンタグラフへの着雪により集電できず、起動不能になりました。雪落しと対応のためにNTS社員がデスクコン棒を持ち、仕洗23番線から指定通路とトックバックの間に向かったところ、流雪溝に足を踏み外し腰まで落下しました。

当該のNTS社員は左膝を強打し、労働災害により休職するに至りました。当該箇所にはグレーチング(格子状の金属製の蓋)が無く、積雪のために流雪溝の存在が全くわからない状況でした。

発生した事象に対する対策は社員への注意喚起に留まり、発災から一カ月が経とうとする中でも設けられた安全対策は実施されていません。

現在は冬期間でもあり、降積雪の影響により通常と異なる急遽の作業発生に伴い、同事象がいつ再発してもおかしくない状況だといえます。

安全を第一に考える会社方針と実態に乖離がある



労働災害が発生した当該箇所の設備改善など安全対策の早期実施を求め、新潟地本は2月18日に、申13号・新潟車両センター構内で発生した労働災害に伴う安全対策の早期実施を求める緊急申し入れを提出しました。

- 申13号 申入れ項目
1. 労働災害が発生した箇所の安全対策を早期に実施すること。
  2. 回答は2026年2月25日まで行うこと。

## 申14号 使われることのない「とらん丸」 維持し続けることの認識を問う

新潟地本は2月18日に、申14号・簡易型乗用除雪機械「とらん丸」に関する申し入れを提出しました。

積雪により駅間停車した列車の救援対策として導入された「とらん丸」を維持・管理することに對する支社側の認識を質しました。

2018年1月に信越両センター構内等の除雪本線・東光寺帯織駅間にも使用すると説明して444Mが雪を抱えて長い時間停車した事象の対策の一環として、2018年度の冬期より簡易型乗用除雪機械「とらん丸」が導入されました。

提案交渉で支社側は、駅間に停車した列車の直前まで除雪を行い早期に救済することを目的として配備し、有効活用として車

2018年1月に信越両センター構内等の除雪本線・東光寺帯織駅間にも使用すると説明して444Mが雪を抱えて長い時間停車した事象の対策の一環として、2018年度の冬期より簡易型乗用除雪機械「とらん丸」が導入されました。

提案交渉で支社側は、駅間に停車した列車の直前まで除雪を行い早期に救済することを目的として配備し、有効活用として車



使用されない「とらん丸」を維持するために、費用や整備・教育のための時間がかかっています。

また、駅間で列車が止まることがないような運転整理を行うなど、導入当時とは環境が変化した中で、本場に「とらん丸」が必要

■申14号 申入れ項目

1. 「とらん丸」の導入目的を明らかにすること。
2. 「とらん丸」を使用する考え方や基準を明らかにすること。
3. 「とらん丸」の配備箇所と配備台数を明らかにすること。
4. 「とらん丸」の導入以降の本線上での使用した実績を明らかにすること。
5. 「とらん丸」の年間維持費用を明らかにすること。
6. 「とらん丸」を今後使用する場合の考え方を明らかにすること。



なにかという疑問の声が出ています。

新潟地本は2月18日に、申14号・簡易型乗用除雪機械「とらん丸」に関する申し入れを提出しました。

酒田地区分会は2月2日に、「寒鰯の集い」を開催しました。

冬の名物料理である寒鰯汁を味わいながら、参加者みんなで語り合い親睦を深めました。

2026春闘をはじめ、組織の再編や制度の見直しに向けた取り組みなど、これからも重要な局面が続きます。

交流で深めた組織力で運動を進めていきます。

(酒田地区分会投稿)

## 名物の寒鰯汁で楽しく交流!

### 酒田地区分会 寒鰯の集い

## 新津地区分会主催 「新年会」を開催

新津地区分会は1月16日、新津駅近くの「秋葉島金」において新年会を開催しました。

分会組合員20名に加え、気動車の免許取得に向けて新津乗務室兼務で頑張っている長岡地区分会の組合員も加わり、盛大な会となりました。

組織や制度の見直しは提案されている中で、定年退職まで安心して働ける組織・制度・環境を実現するために取り組みをより出していきます。

(新津地区分会投稿)

